

田川議員（公明党）

令和5年2月10日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）医療的ケア児の通学支援について

医療的ケア児の通学サポートを今後どのように進めていこうとしているのか、教育長の所見を伺う。

（答）

現在、県立特別支援学校に通学する途中で医療的ケアを行う必要がある児童生徒につきましては、保護者が送迎している状況がございます。

こうした保護者の負担を軽減するため、来年度、県が手配する看護師をタクシーに同乗させる通学支援を試行実施することとしたところでございます。

この通学支援につきましては、継続的に安定して提供できる必要があり、試行実施を通じて、例えば、登校時のみ利用したい、あるいは特定の曜日で利用したいといった詳細な保護者ニーズの把握や、看護師及び車両の確保が円滑に実施できるかなど、実施方法の確実性などについて検証したいと考えております。

また、試行実施後には、保護者、看護師、学校等にアンケートを行うなどにより、実施に関する課題を明確にした上で、保護者の負担軽減を図るための効果的な方法を検討していくこととしております。

県教育委員会といたしましては、今回の試行実施を通じて、医療的ケア児の通学における保護者の負担軽減を図るための具体的な支援の手法をまとめてまいります。